

はじめてフィールドに出ます！ ふるってご参加を。

**第2回 9月4日 仙石原のフィールド観察会と講演会**  
**女きこり・森林の専門家と歩いて学ぶ箱根の山の今**  
**ーシカと共存しながら水源林・魚付林を保全することは可能か**

箱根も丹沢の二の舞に?! 鳥獣保護区に指定されている仙石原はシカの天国?! 天然記念物の湿原植物群落を柵で保護しなければ大変。シカのふるさとのような草原やゴルフ場が観光資源となっている箱根こそ、今のうちに対策を練らないと・・・一昨年からの調査で衝撃的な実態を明らかにした専門家を案内人と講師にお迎えし、箱根の現実を目で見、身体で感じ、将来を考える自然観察会を開催します。

●案内人 ブリの森づくりプロジェクト会長・川島範子さん（小田原山盛の会）



●講師 古林賢恒さん（元東京農工大森林生物保全学研究室・元丹沢大山学術調査副団長）

●集合 13時30分 星槎大学箱根キャンパス駐車場

●スケジュールと内容

13時30分～ キャンパス集合・車に分乗し出発

箱根キャンパス==台ヶ岳のブナ巨木見学==温泉供給歩道周辺散策==箱根キャンパス

……森林の見方、人工林の見方、土壌、草原はパイオニア植物、シカの餌場など

15時頃～16時半終了 箱根キャンパスで解説と講演

……森林の保全、シカとの共存は可能か（古林さん）

……山女（きこり）になったきっかけ、森との出会い、良い森って？など（川島さん）

●持ち物 歩きやすい靴、帽子、傘、雨具、飲み物、休憩時の敷物、虫対策

※ 少雨の場合は決行。本降りの場合は屋内での講演会とします。

●参加費 1人500円（団体保険料含む）

◆問合せ・申込先：鬼頭秀一（090-7008-2930, s\_kitoh@seisa.ac.jp）

《案内人と講師のプロフィール》

川島範子さん（ブリの森づくりプロジェクト会長・小田原山盛の会副理事長） 小田原山盛の会は、人工林・竹林整備、箱根のブナ林回廊の再生、シカ問題の調査、マルハナバチの調査など、多彩な調査活動と実際の森林整備も行うNPO法人。川島さんは森に魅せられチェーンソーも使いこなす「女きこり」としても活躍する森林再生の実践家。

古林賢恒さん（元東京農工大森林生物保全学研究室・元丹沢大山学術調査副団長） シカ問題についての第一人者。丹沢のニホンジカ調査の実績をもとに箱根のシカ問題に取り組み中。